

【ご準備のご案内】「オープンソースフレームワークを用いた地理空間ディープラーニング入門」にご参加の皆様へ

「オープンソースフレームワークを用いた地理空間ディープラーニング入門」にご参加の皆様

ハンズオン申込み連絡担当の 林@OSGeo日本支部 です。

FOSS4G2019 KOBE ハンズオンデー にご申し込みいただきありがとうございます。
※本ハンズオンはGIS教育認定(GISCA)の対象講座となります。

午後(14:00 – 17:00)に行われます、「オープンソースフレームワークを用いた地理空間ディープラーニング入門」につきまして、ご連絡いたします。
内容をご確認いただき、ご準備よろしくお願いいたします。

オンラインコンテンツで受講(推奨):

GoogleDrive と Google Colaboratory を使用してワークショップを行います。
Googleの提供する無料GPUを使用しますので、実用感を確かめていただくことができます。

- * ネットワーク環境が必須です。ご自身のPocketWiFi環境をご持参ください。
- * Google Chrome をインストールしてください。
- * アクセス方法については当日お知らせします。
- * 動作確認は必要ありません。
- * 他はインストールは不要です。
- * あまり通信負荷はかかりません。
- * コンテンツを他の利用者と共有しますので、コンテンツ変更保存はできません。
- * 実行タブは実行が終了しましたら必ず閉じてください。

実行手順

chrome に 下記のユーザーを追加して、Chromeのログインを切り替えます。
gmail id (当日お知らせします)

GoogleDriveを開いて、"foss4g_kansai" フォルダの下の"colab notebook" フォルダに移動します。

あとは、次の順に実行してゆくとワークショップの流れになります。

Inroduction.ipynb
Data_preparation.ipynb
MLP_keras.ipynb
CNN_keras.ipynb
Data_augmentation.ipynb

各ステップのコンテンツのはじめで、データフォルダにpythonからアクセスするための許可設定を与えます。

ローカルインストールで受講したい方：

配布資料について、当日使用するファイルをアップロードいたしました。

下記をご準備ください。

ワークショップテキスト：

インストールガイド：

(EN)

https://github.com/VinayarajPoliyapram/FOSS4G_Kansai/blob/master/Installation_windows.txt

https://github.com/VinayarajPoliyapram/FOSS4G_Kansai/blob/master/Install_linux_mac.txt
(JP)

https://github.com/VinayarajPoliyapram/FOSS4G_Kansai/blob/master/jp/Installation_windows.txt

https://github.com/VinayarajPoliyapram/FOSS4G_Kansai/blob/master/jp/Install_linux_mac.txt

インストールファイル等：

https://github.com/VinayarajPoliyapram/FOSS4G_Kansai.git

https://github.com/VinayarajPoliyapram/FOSS4G_Kansai/archive/master.zip

上記zipファイルをハンズオン開始までにダウンロードし、c:\workshop等の英文字フォルダにファイルを展開(解凍)しておいてください。

ハンズオンマニュアルはjupyterNotebookで一緒に読み進めますので、印刷しないで大丈夫です。

* コンテンツがオンラインと若干異なります。

* 差分については講師より当日配布があります。

動作チェック手順：

コマンドプロンプトを起動します。

c:\yourdir > conda activate Geospatial_AI

を実行してください。

(Geospatial_AI) c:\yourdir

となりましたら、正しく実行環境に移行できたことになります。

次にカレントフォルダをzipを解凍した場所の jpフォルダに移動します。

cd <zipを展開したフォルダ>/jp

英語で受講の方は下記で。

cd <zipを展開したフォルダ>

jupyterNotebookを起動します。

jupyter notebook

しばらくすると、ご使用の既定ブラウザが起動し、コンテンツフォルダが表示されます。

* IE11は動作しないと思います。Microsoft Edge はテストしてないです。Chrome,Firefox,Safari
をご利用ください。

jupyterNotebookで使用するブラウザ指定については、下記をご参照ください。

<https://qiita.com/acknpop/items/4e5b57e38780068a9155>

<https://qiita.com/nannoki/items/315a12a8700c1ca92da3>

注意事項: インストールに際して、注意事項があります。

anaconda3をインストールしていただき、pythonをインストールしていただきますが、
すでにご使用のPCのOSのpathにqgisのパスが含まれている場合など、jupyterNotebookの起
動にエラーが発生し、問題が生じる場合があります。

対策として、元々のpython系のパスを一旦保存の上、該当のパスを削っていただき、anaconda3
をインストールすることをお勧めします。

どうしても動かなかった方の救済策:

インストールしたものの、どうしてもjupyterNotebookが動作しなかった場合、救済策を用意いたし
ました。

インストールなしで実行環境を利用いただけますが、可能な限りご自身のPocketWiFi環境をご持
参ください。

WiFi環境について:

WiFi環境はあまり必要としていませんが、ご自身のPocketWiFi環境を可能な限りご持参の上ご
使用ください。

Free WiFiにつきましては、Kobe-Free WiFiがあるそうです。通信スピードは期待できないよう
です。

ログイン登録手続きがあるようですので、Pocket WiFiをお持ちでない方は、当日こちらもご準備
ください。

・利用手順

STEP1 SSID「KOBE Free Wi-Fi」を選択

STEP2 インターネットブラウザを起動(またはページの再表示)

STEP3 利用規約画面に自動的に遷移するので

「SNSアカウント認証」※1又は、「メールアドレス認証」※2を選択しID/PASS等入力。

STEP4 インターネットの利用が可能になります。

※1 Facebook、Twitter、Google、YahooJAPANのアカウントが御利用いただけます。

※2 「メールアドレス認証」の際、御入力のメールアドレス宛に送信されるメールに記載されているURLを5分以内にクリックいただき、本登録による認証が必要になります。

※3 Wi-Fi(IEEE802.11b/g/n)規格を満たした無線LANが搭載されている端末(ノートパソコン、iPhoneやAndroidなどのスマートフォンなど)でご利用いただけます。

※ 個人のセキュリティ対策として、SNSアカウントはご利用されない方が良いかと思えます。

http://www.city.kobe.lg.jp/culture/leisure/information/20151108_KFW_omote_OL.pdf

それではハンズオンでお会いできることを楽しみにしております。